

2022年度事業報告書

I 事業の状況

2022年度は次のとおり事業を実施した。

1. 松竹大谷図書館の維持運営に関する事業

一般公開を行う演劇・映画の専門図書館として以下の事業を行った。

(1) 資料の収集

製作会社、劇団、各関連団体、出版社等に協力を願い、演劇・映画に関する書籍、雑誌、台本、プログラム、ポスター、写真などの収集を行った。

2022年度新規資料点数：5,216点

2022年度末総資料点数：503,826点

(2) 資料の整理と保存

収集した資料は適切に分類、整理、保存し、検索により利用可能な状態にする作業を行った。2022年度は文化庁が主催する「アーカイブ中核拠点形成モデル事業(撮影所における映画関連の非フィルム資料)」の2022年度の事業に採択され、所蔵する映画関連資料のデジタル化及び映画資料所在地情報検索システム(JFROL)公開実証実験へのデータ提供を行った。この事業では、主に

(1) 各社映画台本 52冊全頁のデジタル撮影

(2) 画像データ 23点のスライド展示提供

の2件について取り組み、映画関連資料の保存と活用を進めた。

また、2020年度に実行したクラウドファンディングの支援により、デジタル撮影及びデータベースへの登録を進めていた歌舞伎座の戦前までの【絵本番付】と【筋書】約1,180冊のデータを、既存の《松竹大谷図書館所蔵・芝居番付検索閲覧システム》にて公開した。

また、本年度のクラウドファンディングで募集した費用により、映画『鏡獅子』の修復と4Kデジタル化を行った。

(3) 演劇上演記録の作成

資料整理の参考とするため、またレファレンス・ツールとして「演劇上演記録」の作成を行った。入力データ件数は2,376件であった。また、立命館大学アート・リサーチセンターとの共同研究で進めている演劇上演記録の精査作業では、主に東京地区の舞踊公演のデータについて、1,452件の裏付調査を行った。

(4) 閲覧サービス

閲覧室を一般に公開し、所蔵資料を閲覧に供した。(無料)

開館時間:10:00～17:00

休館日:土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、年末年始、春期・夏期休館期間、5月1日、11月22日

2022年度開館日数:197日 ※8月2日～12日臨時休館

利用者数:2,065人(一日平均10人)※予約制で閲覧席を4～6席に制限

利用点数:11,981点(一日平均61点)

(5) レファレンスサービス

利用者の演劇・映画に関する参考文献調査の手助けを行った。

2022年度レファレンス件数:609件(一日平均3件)

また、当館の利用案内や、他館への案内を行った。

2022年度利用案内件数:2,561件(一日平均13件)

(6) 複写サービス

著作権法の範囲内で資料の複写サービスを行い、利用者の便宜をはかった。

A4サイズ:白黒1枚 50円 カラー1枚 150円

B4 サイズおよび A3 サイズ：白黒 1 枚 100 円 カラー1 枚 300 円

(7) 閲覧室内資料展示

閲覧室内で所蔵資料の展示を行い、所蔵資料を紹介した。

【開催記録】

第 90 回展示「OSK 日本歌劇団創立 100 周年」	(2022 年 3/17～4/27)
第 91 回展示「シネマ歌舞伎公開記念『桜姫東文章』の世界」	(2022 年 5/2～6/29)
第 92 回展示「映画・芝居に描かれた沖縄」	(2022 年 7/1～8/12)
第 93 回展示「日本映画を走る列車-鉄道開業 150 年-」	(2022 年 8/29～10/26)
第 94 回展示「近代の團十郎 九代目から十二代目の軌跡」	(2022 年 10/28～12/23)
第 95 回展示「黙阿弥尽くし！一河竹黙阿弥没後 130 年」	(2023 年 1/11～3/1)
第 96 回展示「映画俳優 三國連太郎 生誕 100 年、没後 10 年」	(2023 年 3/16～4/26)

(8) 松竹大谷図書館賞

優秀な新作歌舞伎及び新作舞踊劇の脚本に贈る「大谷竹次郎賞」の副賞として、「松竹大谷図書館賞」(記念レリーフ)を贈呈している。2022 年度第 51 回大谷竹次郎賞は「赤穂義士外伝の内 荒川十太夫」竹柴潤一脚本(令和 4 年 10 月歌舞伎座上演)に決定、2023 年 1 月 18 日に授賞式が行われた。

(9) 広報

- ①松竹大谷図書館開館日カレンダーを発行した。二つ折りにして定期入れに入る大きさのカレンダーで、利用者に自由に持ち帰ってもらうもの。
- ②松竹大谷図書館で発行している案内チラシを配布した。A4サイズで表がカラーで、所蔵資料の写真、裏が白黒で、図書館の沿革、資料の特色、利用方法などを印刷。館内や協力関係にある図書館で配付している。
- ③毎月「松竹大谷図書館ニューズレター」を発行し、新着資料の案内等を行った。「松竹大谷図書館ニューズレター」はホームページに掲載している。
- ④ホームページの維持管理を行った。
- ⑤Facebook の維持管理を行った。2022 年度は 119 件の投稿を行った。

2. 公益事業の推進に資するための所蔵資料等に関連する事業

当財団の所蔵資料や構築したデータを活用し、その収益を図書館の維持運営に関する事業の推進に資するため、下記の事業を行った。

(1) 所蔵資料を展示、出版、放送等に提供し、芸術文化を紹介する活動に協力した。

展示への資料提供が 4 件、出版への提供が 29 件、放送への提供が 2 件、上映への提供が 2 件あった。その他字幕放送のための台本提供が 1 件あった。

(2) 所蔵資料や構築したデータを駆使した専門的な原稿の依頼に対応した。

歌舞伎座、新橋演舞場、南座、大阪松竹座、博多座等での歌舞伎公演に当たって、プログラム掲載用の上演年表を 20 件 77 タイトル作成した。また、2019 年 8 月創刊の『歌舞伎特選 DVD コレクション』の奇数号に掲載の連載記事「松竹大谷図書館名品展」の執筆を担当し、2022 年度は 12 件の原稿が掲載された。

また、歌舞伎座の筋書に掲載の連載記事について、2022 年 1 月から「松竹大谷図書館の名品」の執筆を担当、2022 年度は 4 月から 10 月まで 7 件の原稿が掲載された。

II 処務の概要

1. 役員に関する事項

役職名	氏名	任期	初就任年月日	勤務	報酬等	法人以外の現職
理事長	大谷信義	2021・6・17～ 2023・6	1983・4・1	非常勤	なし	松竹株式会社 取締役会長
常務理事	迫本淳一	〃	2007・3・23	〃	〃	松竹株式会社 代表取締役社長
〃	大谷二郎	〃	2007・4・1	〃	〃	松竹ブロードキャスティング株式会社 取締役副社長
理事	渡辺邦夫	〃	2000・4・1	〃	〃	取締役副社長 (筆名 渡辺 保)
〃	植村千秋	〃	2011・6・14	〃	〃	有限会社植村 顧問
〃	河村順之	〃	2013・6・20	〃	〃	歌舞伎俳優 (芸名 四代目 中村梅玉)
〃	出口眞臣	〃	2009・4・1	〃	〃	公認会計士 ダック・インターナショナル株式会社
監事	細田光人	2021・6・17～ 2025・6	2010・4・1	〃	〃	松竹マルチプレックスシアターズ 代表取締役会長
〃	仲嶋奈央	2021・6・17～ 2025・6	2021・6・17	〃	〃	公認会計士
評議員	永谷栄一郎	2017・5・30～ 2023・6	1987・4・1	〃	〃	株式会社永谷園ホールディングス 代表取締役会長
〃	山田洋次	2017・5・30～ 2023・6	1998・3・25	〃	〃	映画監督 代表取締役会長
〃	安孫子正	〃	2007・4・1	〃	〃	株式会社歌舞伎座 代表取締役社長
〃	上村達男	〃	2007・6・6	〃	〃	早稲田大学名誉教授 松竹株式会社取締役(社外)
〃	中井貴一	〃	2011・6・14	〃	〃	俳優
〃	池田喜実	〃	2011・6・14	〃	〃	
〃	中野春芽	〃	2017・5・30	〃	〃	弁護士 アンダーソン・毛利・友常法律事務所
〃	関根康	〃	〃	〃	〃	松竹芸能株式会社 代表取締役社長
〃	脇田良一	2019・6・18～ 2025・6	2019・6・18	〃	〃	明治学院大学名誉教授 BDO 三優監査法人独立第三者委員
〃	井ノ上正男	2019・6・18～ 2023・6	2019・6・18	〃	〃	弁護士・大高満範法律事務所 松竹株式会社監査役(社外)

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当職務	備考
主任	武藤祥子	1990・4・2	管理及び司書の仕事	
司書	伊藤幸子	1990・1・4	司書の仕事	
司書	井川繭子	2003・7・1	司書の仕事	
司書	佐々木絵理	2021・4・1	司書の仕事	

3. 役員会に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議 事 事 項
2022 年 5 月 23 日	第 34 回理事会(みなし決議に関する理事会) 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容: (1)2021 年度に関する事業内容及び決算について (2)みなし決議による評議員会への提案について (3)評議員会の招集及び議題について (4)保有株式の議決権の行使を理事長に一任する件について
2022 年 6 月 9 日	第 35 回理事会(Web 会議サービス「Google Meet」を併用) 報告事項: (1)理事長及び常務理事による職務執行状況の報告 (2)公益目的積立資産に 400 万円の積立を行なった件について (3)「会計処理規程」の改定について (4)松竹次部長会からの寄付金について
2023 年 2 月 24 日	第 36 回理事会(みなし決議に関する理事会) 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容: (1)評議員会の招集及び議題について
2023 年 3 月 7 日	第 37 回理事会(Web 会議サービス「Google Meet」を併用) 決議事項: (1)2023 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 報告事項: (1)理事長及び常務理事による職務執行状況の報告

(2) 評議員会

開会年月日	議 事 事 項
2022 年 6 月 8 日	第 27 回評議員会(みなし決議に関する評議員会) 承認事項: (1)2021 年度に関する事業報告及び決算について
2022 年 6 月 9 日	第 28 回評議員会(Web 会議サービス「Google Meet」を併用) 承認事項: (1)定款の変更について
2023 年 3 月 7 日	第 29 回評議員会(Web 会議サービス「Google Meet」を併用) 承認事項: (1)2023 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 報告事項: (1)2022 年度事業の報告及び概算報告

4. 寄附金に関する事項

2022 年度の寄附金は下記の通り

松竹株式会社及び松竹グループより	
松竹株式会社	25,200,000
株式会社歌舞伎座	3,600,000
松竹衣裳株式会社	3,600,000
松竹ブロードキャスティング株式会社	1,200,000
歌舞伎座舞台株式会社	600,000
(株)松竹マルチプレックスシアターズ	120,000
(株)松竹音楽出版	600,000
(株)松竹映像センター	120,000
(株)松竹サービスネットワーク	360,000
松竹芸能株式会社	120,000
歌舞伎座サービス株式会社	600,000
合計	36,120,000
一般	
個人及び団体	6,037,363
合計	6,037,363
クラウドファンディング	
READYFOR	4,494,000
合計	4,494,000
総計	<u>46,651,363</u>

5. 助成金に関する事項

2022 年度は東京都中央区より、「まちかど展示館」の助成金として、年間 10 万円の助成金を受けた。

2022年度事業報告の附属明細書

定款第 8 条第 1 項第 2 号に定める事業報告の附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が無いため本年度は作成していない。

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(2022)	前年度(2021)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	37,969,270	36,907,349	1,061,921
立替金	210	0	210
流動資産合計	37,969,480	36,907,349	1,062,131
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	18,486,500	18,486,500	0
所蔵資料	100,825	98,171	2,654
投資有価証券	1,170,317,700	1,257,349,200	▲ 87,031,500
基本財産合計	1,188,905,025	1,275,933,871	▲ 87,028,846
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,786,400	5,678,400	108,000
公益目的積立資産	26,000,000	26,000,000	0
特定資産合計	31,786,400	31,678,400	108,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	134,625	155,276	▲ 20,651
什器備品	1,832,263	1,121,565	710,698
その他固定資産合計	1,966,888	1,276,841	690,047
固定資産合計	1,222,658,313	1,308,889,112	▲ 86,230,799
資産合計	1,260,627,793	1,345,796,461	▲ 85,168,668
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	77,950	70,000	7,950
預り金	152,890	151,693	1,197
流動負債合計	230,840	221,693	9,147
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,786,400	5,678,400	108,000
固定負債合計	5,786,400	5,678,400	108,000
負債合計	6,017,240	5,900,093	117,147
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	100,825	98,171	2,654
(うち基本財産への充当額)	(100,825)	(98,171)	(2,654)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,254,509,728	1,339,798,197	▲ 85,288,469
(うち基本財産への充当額)	(1,188,804,200)	(1,275,835,700)	(▲ 87,031,500)
(うち特定資産への充当額)	(26,000,000)	(26,000,000)	(0)
正味財産合計	1,254,610,553	1,339,896,368	▲ 85,285,815
負債及び正味財産合計	1,260,627,793	1,345,796,461	▲ 85,168,668

正味財産増減計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度(2022)	前年度(2021)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	224	▲ 24
基本財産受取配当金	0	0	0
基本財産運用益	993,299	1,056,374	▲ 63,075
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	520	814	▲ 294
退職給付引当資産受取利息	280	0	280
③ 事業収益			
図書館運営事業収益	3,365,571	3,193,956	171,615
④ 受取補助金等			
受取助成金	100,000	100,000	0
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	46,651,363	41,496,000	5,155,363
⑥ 雑収益			
受取利息	463	5,594	▲ 5,131
雑収益	880	24,000	▲ 23,120
経常収益計	51,112,576	45,876,962	5,235,614
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	30,825,916	31,217,004	▲ 391,088
退職給付費用	107,460	107,460	0
法定福利費	5,123,030	4,940,449	182,581
福利厚生費	141,752	122,561	19,191
図書購入費	346,415	324,684	21,731
松竹大谷図書館賞	207,082	0	207,082
旅費交通費	770,053	706,073	63,980
通信運搬費	226,643	330,898	▲ 104,255
減価償却費	198,953	308,149	▲ 109,196
消耗什器備品費	213,658	0	213,658
消耗品費	800,631	256,803	543,828
修繕費	1,441,000	1,499,300	▲ 58,300
印刷製本費	68,890	45,400	23,490
光熱水料費	411,694	355,541	56,153
修復・デジタル化費用	6,170,518	1,508,298	4,662,220
システム保守費	1,275,851	1,242,018	33,833
研修費	3,000	0	3,000
支払手数料	58,531	9,425	49,106
諸会費	40,000	40,000	0
雑費	9,350	5,184	4,166
事業費計	48,440,427	43,019,247	5,421,180
② 管理費			
給料手当	154,904	156,870	▲ 1,966
退職給付費用	540	540	0
法定福利費	25,743	24,801	942
福利厚生費	712	616	96
会議費	832	206	626
旅費交通費	3,454	3,899	▲ 445
通信運搬費	44,055	29,883	14,172
消耗什器備品費	1,073	0	1,073
消耗品費	200,626	880	199,746
印刷製本費	30,890	44,557	▲ 13,667
光熱水料費	1,299	1,123	176
支払報酬	660,000	660,000	0
システム保守費	654	33,485	▲ 32,831
支払手数料	728,354	516,334	212,020
諸会費	0	34,650	▲ 34,650
雑費	4,982	29,700	▲ 24,718
管理費計	1,858,118	1,537,544	320,574
経常費用計	50,298,545	44,556,791	5,741,754
評価損益等調整前当期経常増減額	814,031	1,320,171	▲ 506,140
基本財産評価損益等	▲ 87,031,500	▲ 147,441,600	60,410,100
当期経常増減額	▲ 86,217,469	▲ 146,121,429	59,903,960
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	1,000,000	1,742,894	▲ 742,894
経常外収益計	1,000,000	1,742,894	▲ 742,894
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1,000	0	1,000
経常外費用計	1,000	0	1,000
当期経常外増減額	999,000	1,742,894	▲ 743,894
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 85,218,469	▲ 144,378,535	59,160,066
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	▲ 85,288,469	▲ 144,448,535	59,160,066
一般正味財産期首残高	1,339,798,197	1,484,246,732	▲ 144,448,535
一般正味財産期末残高	1,254,509,728	1,339,798,197	▲ 85,288,469
II 指定正味財産増減の部			
所蔵資料受贈益	2,654	3,538	▲ 884
当期指定正味財産増減額	2,654	3,538	▲ 884
指定正味財産期首残高	98,171	94,633	3,538
指定正味財産期末残高	100,825	98,171	2,654
III 正味財産期末残高	1,254,610,553	1,339,896,368	▲ 85,285,815